

英語でしごと

海外とのビジネスでは、様々な困難に直面する。

異なる文化や制度だけではない。何より大きいのは言葉の壁だ。中でも英語は必須アイテム。だが、習得したくてもなかなかできずに苦労している人は多いのではないだろうか。

日外協では昨年、会員企業を対象にアンケート調査を行った。TOEICなどの語学能力テストの点数を入社・昇進・海外赴任の資格要件に定めているかどうかについて、昇進時では約3分の1の企業が「実施している」と回答している。この割合は今後、増えていくに違いない。

ますます重要になる英語。どのように取り組めばいいのか。習得への近道はあるのか。

入社・昇進・海外赴任の資格要件として語学テストを実施していますか？

	実施率	具体例
入社時	7% (8社)	目標点を示す企業はあるが、明確な基準を示している企業はない。
昇進時	33% (37社)	TOEICの具体的点数を回答した企業は、450点(5社)、500点(4社)、550点(3社)、600点(6社)、650点(2社)、730点(3社) (合計23社)
海外赴任時	16% (18社)	TOEICの具体的点数を定めている企業数は、500点(1社)、600点(3社)、700点(1社)、730点(3社)、860点(1社) (合計9社)

出所：日外協 第10回「日系企業における経営のグローバル化に関するアンケート調査」結果報告（有効回答数113社）